

松原なぎさっ子 (始良市)

□ 地域塾の構成

令和6年度

松原なぎさ小学校児童 701人

松原なぎさ校区コミュニティ協議会(4自治会)

役員・構成員 77人 合計 778人

□ 代表者

松原なぎさ校区コミュニティ協議会
特定非営利活動法人しらかごしま

□ 設立年

平成27年4月

□ 活動を始めたきっかけ・背景

平成27年4月始良市立松原なぎさ小学校の開校に伴い、建昌校区から分離して松原なぎさ校区コミュニティ協議会が組織化されました。

「人の和で明るく住みよい伸びやかなぎさ」をスローガンに掲げ、多様化・複雑化する地域づくりを目指し2つのNPO法人を構成員に加え、子どもから高齢者までの「支え合い・助け合い」によるコミュニティの形成を目的に、居場所づくり、青少年の育成、歴史文化の継承等に年次計画的に取り組んでいます。なお、かごしま地域塾への登録は令和4年です。

□ 地域塾の目的(次代に引き継ぐ理念、精神)

地域における子どもたちの健全な育成と、様々な活動を通じて、居場所づくり、住みよい地域づくりを継承していくことを目的としている。

□ 地域塾の特色

子どもたちの様々な体験活動により、地域交流、他校区との交流、異年齢交流が自然にできるようになり、コミュニケーションの活性化や学びに繋がっている。

□ 主な活動

- ①なぎさ未来塾・わいわい食堂
- ②さつまいも植え付け・草取り・収穫祭
- ③おおすみくん家へ行く ④天体観望会
- ⑤親子スポーツ大会 ⑥十五夜祭
- ⑦帖佐八幡神社浜下り ⑧冬の霧島に行く

□ 今後の展望

長く続けていくためにも、地域の方々の協力と理解が必要不可欠であり、積極的に参加してもらえよう、活動内容の見直しもしつつ、地域全体で支えあい取り組んでいく。

□ 紹介プロフィール

当コミュニティ協議会が発足し10年と歴史は浅いですが、新に移住してくる世帯も増えており、昔から住んでいる先人の方々と、若い世帯の方々が共存し、古きよき伝統を残しつつ新しいことも取り入れ、一人ひとりが主役の地域づくりを目指して活動しています。

【活動の様子】

※別紙をご覧ください

「優れた地域塾」の紹介

認証登録番号第79号

松原なぎさ子（始良市）

【活動の様子】

①なぎさ未来塾・わいわい食堂



なぎさ未来塾で勉強をする

なぎさ未来塾で竹馬を製作する
(夏休みのイベントとして)

わいわい食堂で配膳を待つ児童たち

②さつまいも植え付け・草取り・収穫祭



さつまいも苗の植え付け作業



成長したさつまいも畑で草取り



たくさんのさつまいもが取れた収穫祭

③おおすみくん家へ行く



室内スポーツ体験（ドッジボール）



自然探検活動（星座観測）



創作活動（草細工体験）

④天体観望



「春の大曲線沿いの星座」について講義を受ける



天体観望会の終了後参加者全員で集合写真

松原なぎさ子 (始良市)

⑤親子スポーツ大会(モルック)



参加者にモルック競技の説明をするスタッフ



狙ったスキットルにモルックを投擲する児童

⑥十五夜祭



学年毎及び親子同士の手押しずもう



飛ばすのが難しいスリッパ飛ばし



子ども対決、親子対決の綱引き

⑦帖佐八幡神社浜下り(帖佐校区コミュニティ協議会共催「子どもスマイル交流事業」)



大将を先頭に御門神社目指して武者巡行の皆さん



松原なぎさ校区(松原なぎさ小5年生)の皆さん

⑧冬の霧島へ行く



スケート教室受講中(えびの高原野外アイススケート場)



えびの高原での自然観察(植物・動物)の学習